

2023年12月18日

各位

株式会社 みちのく銀行



クラウドファンディングサービスを活用した応援プロジェクト
「函館のウイスキーブランドが挑戦する道産大麦モルト100%の小さなウイスキー蒸留所」
の募集について


株式会社みちのく銀行（取締役頭取 藤澤 貴之）は、国内最大級のクラウドファンディングを提供する株式会社CAMPFIREと連携し、同社が運営するクラウドファンディングサービス「CAMPFIRE」を活用した**「函館のウイスキーブランドが挑戦する道産大麦モルト 100%の小さなウイスキー蒸留所」**プロジェクト（以下、本プロジェクト）の組成を支援しておりましたが、この度募集を開始いたしましたのでお知らせいたします。

当行は、これからもクラウドファンディングを活用した資金調達や情報発信等の支援を通じて、地域活性化に積極的に取り組んでまいります。

記

【プロジェクトの概要】

| | |
|----------|--|
| プロジェクト名 | 函館のウイスキーブランドが挑戦する道産大麦モルト 100%の小さなウイスキー蒸留所 |
| 実行者 | ビハインド・ザ・カスク合同会社 代表社員 澤田 凌 |
| プロジェクト内容 | <p>北海道函館市のウイスキーボトラーである「ビハインド・ザ・カスク合同会社 BEHIND THE CASK」が、道南自然派ワインのパイオニアとして知られる「株式会社農楽（農楽蔵）」の旧ワイナリーを引継ぎ、新事業として「デイ・トリッパー蒸留所」を立ち上げました。</p> <p>当蒸留所では、北海道産二条大麦のみを原材料とし、貴重なシェリー樽を用いることで、麦芽由来の軽やかな香ばしさとフルーティーさ、そしてシェリー樽が付与するエレガントなフレーバーを目指していきます。また、ウイスキーは長い期間をかけて熟成するお酒というイメージがありますが、小規模製造の当蒸留所だからこそできる、1年もののウイスキーも発売いたします。</p> <p>本プロジェクトでは、函館の地で新たなウイスキー文化を築き上げたいという思いより、当蒸留所が描く最高の味を実現するべく、こだわり抜いた原料・資材を調達するための資金として支援を呼び掛けておりました。</p> <p>なお、本プロジェクトは目標金額を達成し、新たなリターン品の準備に向けて動き出しております。今後も、活動報告として商品紹介や製造風景等について発信していきます。</p> |

| | |
|---------------------|--|
| 公開期間 | 2023年12月1日（金）～2024年1月31日（水） |
| 支援者への リターン | <p>オフィシャルサポータープラン（当社Webサイトへのお名前掲載）、本プロジェクト期間中限定の「ニューメイク（樽で熟成前の原酒）」や「オーナーズカスク（樽オーナー権）」、函館出身のTERU氏描き下ろしラベルのリターン等のサービスを受け取ることができます。</p> <p>※支援金額に応じてリターン内容は異なります。</p> |
| プロジェクト URL・QRコード | <p>https://camp-fire.jp/projects/view/692195</p>  |
| 当社コメント | <p>この度、みちのく銀行さまと二人三脚で進めてきた本事業及び本プロジェクトが大きな反響を呼び、たくさんのご支援者さまの想いに支えられ、募集開始当日に目標金額が達成されましたことに心より感謝申し上げます。</p> <p>当社のような函館の小さな会社でも良いモノを造れることを示せば、全国の皆さまから応援してもらえるとという実績をつくれたことは、非常に自信になります。支援期間終了まで引き続き皆さまからの温かいご支援をお待ちしております。</p> |

以上

Di TRIPPER DISTILLERY BY BEHIND THE CASK LTD.
DISTILLED AND BOTTLED IN HAKODATE-SHI (HOKKAIDO) JAPAN



会社の紹介

ウイスキーのボトラーズ(瓶詰)業とし 2020 年に青森県青森市で創業、2022 年に北海道函館市へ移転。本蒸留所の名前は、1854 年にペリーが箱館(現:函館)に来航した際、英語で記述された地名「Hakodadi(ハコダディ)」に由来しています。